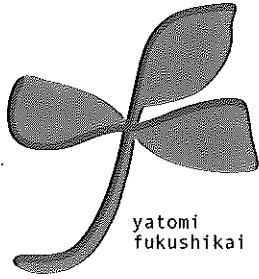


第61号



社会福祉法人 弥富福社会

特別養護老人ホーム 輪中の郷
指定居宅介護支援事業所 輪中の郷
デイサービスセンター 輪中の郷
弥富市デイサービスセンター
弥富市南デイサービスセンター

〒498-0000
愛知県弥富市大藤町5番地3
TEL (0567) 65-5531
FAX (0567) 65-5536
E-mail wajyu@ruby.ocn.ne.jp
URL http://www15.ocn.ne.jp/~yafuku/

今年度の取り組み

服部 輝男

◇はじめに

日頃は、社会福祉法人「弥富福社会」の事業運営に何かとご理解・

ご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

措置の時代から契約と、介護保

険制度が平成12年にスタートし

て、11年目に入りました。高齢期

の生活を支える仕組みとして定着

してまいりましたが、高齢化の波

が着実に押し寄せている中、社会

福祉法人を取り巻く環境は、大き

く変わりつつあります。

法人の運営も引き続き、厳しい

状況下ではありますが、各事業の

効率化を図りながら、常に長期的

展望にたつてよりよいサービスを

展開し、地域の皆様に信頼される施設となるよう努めてまいります。

理事会・評議員会で承認され

た今年度の主な取り組みは次の

とおりです。

※基本理念

利用者様が個人の尊厳を保持

しつつ、自立した生活を地域社

会において営むことができるよ

うサービスを提供する。

※経営理念

一、利用者様は「お客様」であ

ると認識し、「安全・安心・

信頼」を心がけ、敬愛の念と

謙虚な心を持ち、生きがいをも

って生活していただけるよ

う援助します。

一、職員は、福祉サービスの担

い手にふさわしい専門的知識

と技術の向上を図り、質の高

いサービスを提供します。

一、事業を確実に効果的かつ適

正に行うため、経営基盤の強

化を図るとともに、事業経営

の透明性の確保を図り、地域

福祉に貢献します。



◇特養ほーむ

「寄り添って暮らそう」をモットーに始まった個別ケアを推進し、事故などの防止や認知症への取り組みを再確認し、より一層の内容充実により質の高いサービス提供に努めます。

また、年々高齢化や重度化により、平均要介護度が4に近づいております。

引き続き、各部署の連携を密にし、定期健康診断を実施し異常の早期発見と予防を図るとともに、嘱託医による診察及び随時の外来受診により健康維持に努めます。

終末期を迎えられる住人さんに対しては、ご家族との話し合いの中でプランを作成し、出来る限りの援助をしながら、安らかな日々を送っていただけるように努めます。

◇短期ほーむ

昨今居宅では認知症や医療依存度の高い方が多く、家族関係の変化により高齢者世帯や一人暮らしの方も増えました。そのため緊急利用される方も増え、迅速な対応が求められています。

また、きめ細かなサービスと共に、緊急受け入れの強化と介護支援専門員や協力病院との連携、夜間の医療体制の充実を図り、より質の高いサービスの提供に努めます。

◇通所介護

*デイサービスセンター輪中の郷
*弥富市デイサービスセンター
*弥富市南デイサービスセンター
3事業所とも全日営業しております。(但し12月31日・1月3日は休業日)
引き続き、利用者の状態に応じた機能訓練を実施し、自立した日常生活を営むことができるよう支

援します。

また、関係市町村、地域包括支援センター、居宅介護支援事業者、地域の保健・医療・福祉サービスとの綿密な連携を図り、総合的なサービスの提供に努めます。

◇居宅介護支援

要介護・要支援状態にある利用者に対し、適正な居宅介護支援を行い、意思及び人格を尊重し、特定の種類並びに居宅サービスに偏ることのないよう公正中立に行います。

◇終わりに

当法人は、弥富市民の総意で設立された経緯を念頭に市民福祉最優先を忘れず、地域の社会福祉法人としてお役にたてるよう努めます。まいりますので、今後も温かいご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

日常生活を営むことができるよう支

(施設長)

永年勤続職員表彰

平成22年1月1日現在で10年以上勤続の次の職員に対し、社会福祉法人弥富福祉会永年勤続職員表彰規程に基づき、理事長から表彰状と記念品が贈呈され、これからも精進し法人事業の進展に寄与してもらいたいとの言葉がありました。

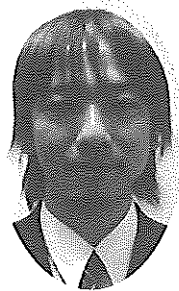
デイサービスセンター輪中の郷
介護福祉士 寺本七々子
(平成11年4月1日任用)

特別養護老人ホーム輪中の郷
介護士 寺岡啓子
(平成11年5月26日任用)

特別養護老人ホーム輪中の郷
介助員 平野千代子
(平成11年9月22日任用)



新入職員紹介



中井 伸治
昭和55年
9月26日生 O型

私が輪中の郷で介護という職に初めて触れたのは、一年前のソメイヨシノの蕾が開き淡い桃色の花弁をつける時期だったと思います。

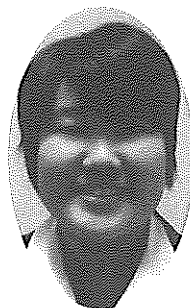
右も左もわからない私を、優しい目で見守ってくれた住人さんたち、何度かの「おはようとおやすみ」の間に、かけていただける思いやりのある言葉。なんて素敵なお場所なのだろうと思いました。なんて素敵な仕事なのだろうと思いました。

春の桜ソメイヨシノには種子がありません。人の手によってのみ結実する桜です。私もこのソメイヨシノのように、住人さんたちの手によって結実されていき、この春から正社員となることを許されました。

輪中の郷には人の輪があります。人の輪の中には心があります。ぬくもりがあります。

まだまだ学ぶことは多いですが、心あるぬくもりのある介護士になりたいと思います。

(輪中の郷介護士)



大石 夕紀子
平成4年
1月5日生 A型

このたび、輪中の郷で働かせて頂くことになりました。

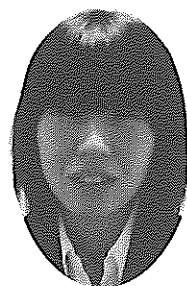
高校は福祉科で、福祉について様々なことを学びましたので、少しでも早くその知識を活用し、学校では学ぶことのできないことを、これからしっかり学びたいと思います。

初めて社会に出て働くので、緊張して笑顔がこぼれないように、楽しく働きたいです。

これから、色々ご迷惑をおかけすると思

いますが、精一杯頑張りますのでご指導の程よろしくお願いいたします。

(輪中の郷介護福祉士)



杉浦 彩美
平成3年
9月16日生 A型

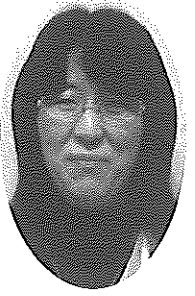
A型は几帳面と言われています。しかし、そうでなかった私はここ最近徐々に几帳面な所が出てきていると思います。

私は小さい頃からお年寄りの方と接する時間がとても多く、今でも祖父母の家によく泊まりに行ったりしていますので、今まで十八年間お世話をしてもらったお礼が出来たらと思、この道を選びました。

そして人のために役に立てる仕事をしたいと昔から思っていました。

いろいろとご迷惑をおかけするかもしれませんが、頑張りますのでご指導の程よろしくお願いたします。

(輪中の郷介護士)



いおき
五百木 智代美
昭和47年
4月25日生 A型

弥富福祉会の組織の中で働くにあたり、規則・ルールを守りながら外部の人とのかわりの中で、態度や言葉遣いに気をつけ、相手に悪い印象を残さないよう、気持ちよくかかわっていきけるようにしていきたいです。

そのためには、相手の立場になり、嫌な気持ちになる言葉遣いや行動をしていかなないように努めます。

また、記録をすることが多くなりますが、第三者にもわかりやすい文章を心がけます。

そして施設訓、交通安全の誓いの意味をよく考え理解し、利用者の方やご家族に選ばれ利用していただけるように、質の向上に努めていきたいと思えます。

(弥富市デイサービスセンター 介護福祉士)

□元気は宝物□ 健康コラム

【骨粗鬆症】

骨粗鬆症とは、骨の強度が低下し、骨折しやすくなった状態をいいます。

WHOの基準では、若い世代の骨密度の85%〜75%以下で骨量減少、70%以下になったら骨粗鬆症と診断されています。

骨密度は15〜16歳で最大値に達し、女性はホルモンの激減する閉経後に急激に減少します。

女性の骨粗鬆症は、男性の4倍も多いです。男性は女性より高い骨密度をもっていますが、加齢とともに減少し、75歳以降骨折が急増します。

骨密度の減り方には、かなり個人差があり、長年の生活習慣に基づく種々な要因の積み重ねによって起こると考えられています。

若い女性でも食生活が乱れていたり、運動をしない人は骨密度が低かったり、高齢でもダンスやゲートボールなど盛んに動き回る人や食事に気をつけ、栄養を十分摂っている人は、実年齢より若い年代の数値を

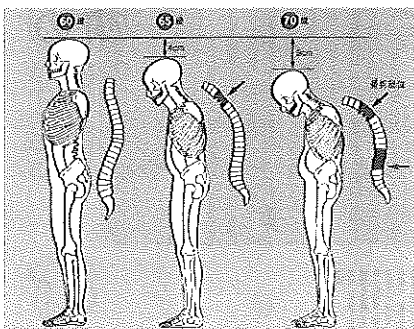
示すことが多いようです。

年をとって背が低くなるのは、多くの場合骨粗鬆症と関係しています。他の原因でも身長は低くなりますが、少しでも背丈が縮んだら、とりあえず骨粗鬆症を疑って検査を受けてみましょう。

大腿骨頸部骨折を起こしてしまうと、その約半数は介助を必要とする生活を余儀なくされ、歩行障害や寝たきりへ移行するケースが多いことが報告されています。

日常の活動や生活の質を著しく損なう骨粗鬆症を予防するには、毎日日光を浴びながら散歩をする等運動を続け、栄養バランスのとれた食生活は相乗効果が期待でき、骨の形成を促進し、より効率よく高齢者の骨密度減少を抑えてくれるでしょう。

(佐野信子)

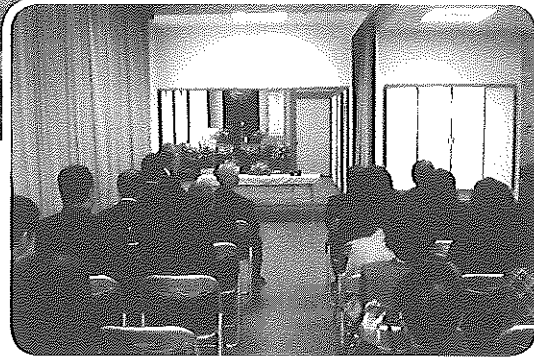
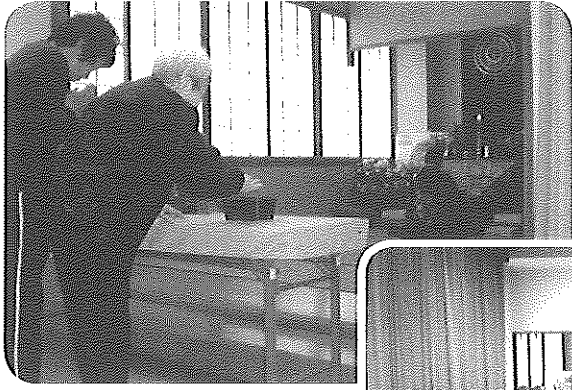


物故者慰霊法要

4月11日(日)に平成21年度の慰霊法要を行いました。

当日は五之三町金樹寺より小山宏住職をお迎えし、故人とられました16名の方々のご冥福をお祈りしました。

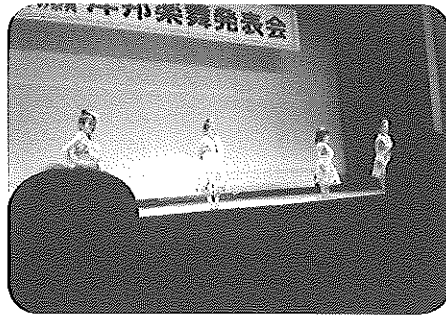
今回の法要には、弥富市社会福祉協議会会長伊藤銀次郎様のご来賓及び多数のご遺族の列席を賜り、誠にありがとうございました。



いちよつ。つらなぼほーむ

4月3日(土)にやとみ春まつりへ弥富市文化広場に出かけました。

当日は少し風が強く、肌寒い陽気でしたが、皆さん桜を見た後、ホールでの日本舞踊やフラダンスを觀賞したりと、とてもよい顔で過ごされました。



「やっぱり日本舞踊はいいね」と言われる住人さんもみえ、特に子供たちのフラダンスを見ている時には、笑顔や歓声が飛び交っていました。

来年も出かけ、たくさんの方々の笑顔がみられる素敵な時間を過ごしたいと思いをしました。

(山本 歩)



けやま。くちのちほーむ

3月26日(金)に桜觀賞を兼ね、ドライブに出かけてきました。

当日は、三日間降り続いた雨もあがり、春らしい暖かい日になりました。

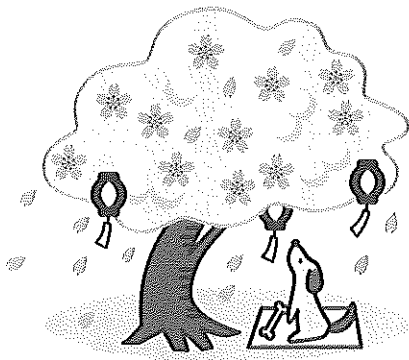
最初に訪れた船頭平閘門では、蕾をふくらませた桜の木が立ち並び、その中には薄ピンクの花を咲かせた木もあり、見つけた方々から大きな歓声が沸き起こりました。

そこでは、桜の他に椿や木蓮、タンポポなどの花もみることができ、一足早い春の訪れを感じる事ができました。

今回は、ドライブということもあり、車内からのお花見だったので、ある住人さんから「今度は大巻きをもって花見をしないかな」という声もあがり、とても楽しい思い出になりました。

これからも皆さんと一緒に楽しい思い出をいっぱい作っていききたいと思えます。

(渡辺 拓紀)



デイサービスセンター

輪中の郷

弥富市

デイサービスセンター

弥富市南

デイサービスセンター

当センターでは、毎日行う体操の中に、歌に合わせて体を動かす歌体操を取り入れています。

月ごとに歌を変え、新しい体操に取り組みます。

歌の好きな利用者さん、誰もが唄えるノリのいい歌になれば、輪中合唱団の結成です。その歌詞に合った動きで腕を上げたり、手を振ったり、足を上げたり開いたり閉じたりと、時には職員の動きを見て笑い声が響きます。

三百六十五歩の
千せは歩いて
にから歩いて行く
一日三歩で三歩
三歩進んで二歩
人生はワンツーパー
汗かきべそかき歩
あなたのはたき足
きれいな花が咲く
腕を振って足を
ワンツーパー



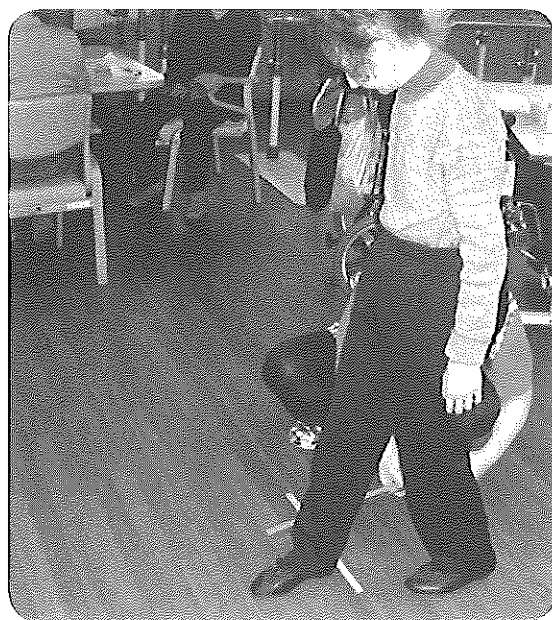
難しい体操はひとつもありません。笑って声を出し体を動かすと、「熱なってきたな」おもしろい体操だな」と元気な声が返ってきます。

私たちは皆さんの明るく元気な笑顔を引き出した時が、一番うれしく思います。

これから利用者皆さんの皆さんが楽しめるように工夫していきたいと思えます。

(中村寿美)

2月7日(日)からの一週間、当センターで初めて、体力測定を行いました。



内容は握力・5m10m歩行・最大歩幅・タイムアップアンドゴー・片足立ち・ファンクショナルリーチと様々な内容で、職員も利用者さんも最初は少し戸惑いながらも、「これでいいの?」「次は何をするの?」など次第に利用者さんからも、積極的の声が出たり、普段は歩くことが嫌いな方も、この日ばかりは一生懸命に歩いたり、子供のころの運動会のような雰囲気の中、楽しく無事に終わることができました。

これをきっかけに、体を動かすことへの意欲をもってもらえたらと思います。

(浜崎絹子)

月に二回程、テーマを決めて昔の事を回想し、皆でお話会をしています。

二月は、二月一日のNHKテレビ本放送開始にちなんで、「初めてテレビを見た時」です。プロレスを見たことが一番印象に残っている方が多く、「ブラッシー、ブラッシー」とプロレスラーの名前を何回も言っている方や、「商売屋だったので、近所の電器屋から強引にテレビを買わされ、店に置いたらお客さん以外の方がたくさん見に来た」と懐かしそうに話してくださる方もいました。

いつも話の途中で他の話へ脱線するのが常で、今回もプロレスの話から弥富出身の上田馬之助に発展していきました。職員も知らない話が多く興味津々です。

三月はバンクーバーオリンピックにちなんで、「オリンピックについて」

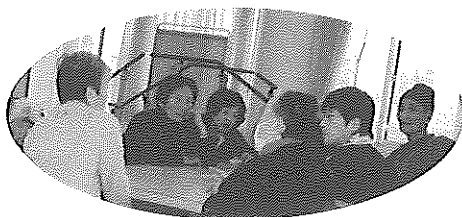
土地柄が農作業や仕事で忙しくテレビどころではなかった方が多かったですが、女子バレーの東洋の魔女はよく覚えてみえました。

そのメンバーの中に弥富出身の選手がいて、弥富中学校の体育館に見に行つたことを、目を輝かせて話してくださいました。

こうやって話を聞いていると、テレビが無かった家が多く、他の家へ行き見ていた方がすごく多いのに驚かされます。

今ほどの家にもテレビがあつて、「幸せな時代になったなあ」と話される利用者さんの言葉が印象的でした。

(鈴木由加里)

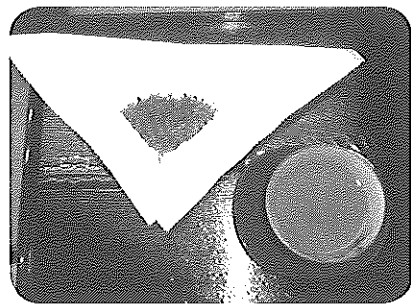


《台所の薬草》

「緑茶」

「茶」は茶樹の若葉、若芽を集めて製造されるもので、その製造方法により緑茶(不発酵茶)、紅茶(発酵茶)、ウーロン茶(半発酵茶)などに分類されます。

緑茶の製造工程における特徴は、「蒸熱」にあります。



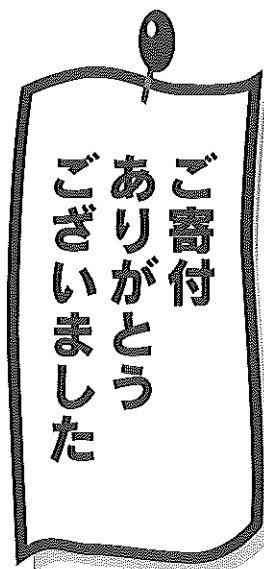
これによって茶葉の緑色は保持され、ビタミンCも製品中に残ることになります。

お茶の旨味成分としては、テアニンが知られていますが、煎茶に比べ玉露や抹茶に多く含まれます。これは、原料となる茶葉が日光をさえぎって栽培されるからです。逆にビタミンCは光を十分に浴びた茶葉に多く含まれます。

5月2日は八十八夜です。

茶摘が始まるこの時期に、おいしい緑茶で一息してみてもいい。

(星野芳江)



12月1日～3月31日

山田 修様

金樹寺 小山宏様

ヤトミランドリー様

おたま会様

服部勝彦様

生駒栄子様

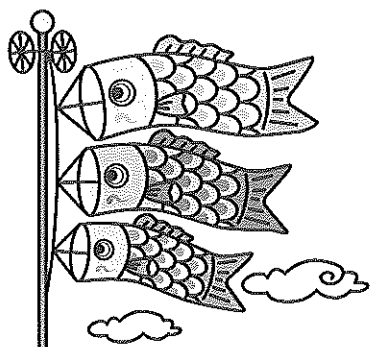
岩田正夫様

木下たづ様

奈良明美様

弥富市ダイサービスセンター家族会様

牛田健治様



編集後記

3月下旬ある住人さんが、三分咲き程だった輪中の郷横の桜を見て、「このくらの桜が一番いいなあ」とポツリ。

「満開の桜は散っていくから寂しくなるが、三分咲きの桜はこれから咲いていくので、希望に満ち溢れている感じがして、明るい気持ちで見ることが出来る」からだそうです。

全くの同感であります。

しかし私は、花が散り始め若葉がたくさん出てきて、ピンクと緑がゴチャ混ぜになっている桜も好きです。同じく希望に満ち溢れている感じがするからです。

先日、桜の花の一年のスタートは、まず花が散ることであると耳にしました。

散ることは来年への第一歩。そこから暑い夏を耐え、秋風を身に染み込ませ、台風にも負けず、厳しい冬を越え、来年の春に開花、そして散る……。

毎年の繰り返し。よくよく考えると桜は年中、希望に満ち溢れている花だということになります。つまり輪中の郷は、今流行りのパワースポットであるといえるかもしれません。

新年度が始まり、新人職員も入職してきました。

パワーのある桜のそばで、同じように頑張っていると思うています。

(みそちゃん)